

# 第1学年 学生募集要項 (推薦入試)

## 1 入学定員及び募集人員

学部	課程	入学定員	募集人員	
			工業等に関する学科・総合学科	普通科・理数科等
工学部	機械創造工学課程	80人	6人	若干人
	電気電子情報工学課程		6人	
	物質材料工学課程		4人	
	環境社会基盤工学課程		4人	
	生物機能工学課程		3人	
	情報・経営システム工学課程		4人	
計		80人	30人	

工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

## 2 出願資格及び推薦の要件

### 【出願資格】

次の1及び2のいずれにも該当する者で、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者

- 1 技術や科学に強い関心を持ち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲がある者
- 2 次の(1)又は(2)に該当する者

(1) 工業等に関する学科・総合学科対象 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、次の各号のいずれかに該当する者	出願できる課程
平成30年3月高等学校(「特別支援学校の高等部」を含む。以下同じ。)の「工業に関する学科」の卒業見込み者。	全課程
平成30年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目20単位以上修得(「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。)見込みの者。	
平成30年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者。	情報・経営システム工学課程
平成30年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得(「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。)見込みの者。	
平成30年3月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者。	
平成30年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得(「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。)見込みの者。	物質材料工学課程 環境社会基盤工学課程 生物機能工学課程
平成30年3月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者。	
平成30年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得(「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。)見込みの者。	
平成30年3月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者。	物質材料工学課程 生物機能工学課程
平成30年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得(「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。)見込みの者。	
(2) 上記(1)の から まで以外の対象者(普通科・理数科等)	
上記 ~ を除く平成30年3月高等学校(「特別支援学校の高等部」を含む。以下同じ。)又は中等教育学校の後期課程の卒業見込みの者(平成29年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。)で、出身学校において、数学及び理科(物理、化学、生物のうち1科目以上)を履修している者で、調査書の教科の数学及び理科の各評定平均値が4.0以上の者。 *不明な点がある場合はご相談ください。	課程を区別せず一括して入学者を募集します。(注)

(注) 所属課程については、第1学年の第1学期末に決定し、第2学期から配属します。

#### 【推薦の要件】

- 1 出身学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はありません。  
ただし、合格した場合に入学の確約ができる者としてします。
- 2 平成30年度大学入試センター試験の受験は必要ありません。
- 3 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

### 3 志望課程の選定（出願資格 ～ の者のみ）

#### （1）第1志望の課程

入学志願者は、前記「2 出願資格及び推薦の要件」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。

#### （2）第2志望の課程

第2志望として選ぶことができる課程は、次のとおりです。

ア 「工業に関する学科」卒業見込み者。 「総合学科」卒業見込み者のうち工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

**第1志望の課程以外のすべての課程から1課程を選ぶことができます。**

イ 「商業に関する学科」卒業見込み者。 「総合学科」卒業見込み者のうち商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

**第2志望を選ぶことはできません。**

ウ 「情報に関する学科」卒業見込み者。 「総合学科」卒業見込み者のうち情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

**第2志望を選ぶことはできません。**

エ 「農業に関する学科」卒業見込み者。 「総合学科」卒業見込み者のうち農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

**第1志望の課程以外の物質材料工学課程、環境社会基盤工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。**

オ 「水産に関する学科」卒業見込み者。 「総合学科」卒業見込み者のうち水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

**第1志望の課程以外の物質材料工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。**

### 4 出願手続

#### （1）出願期間

平成29年11月1日（水）～平成29年11月6日（月） （11月6日消印有効。11月7日以降の消印のものは、受理しません。）
---

（注1）出願書類は、**書留・速達郵便**にて発送してください。

持参の場合、受付時間は9：00～17：00です。（土曜日、日曜日及び祝日は除きます。）

（注2）本学では、平成23年3月発生の東日本大震災（これに伴う東京電力福島第1原子力発電所の事故による避難を含む）及び平成28年4月発生の熊本地震の被災者に対する特別措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度の適用を希望する場合は、次の または を確認のうえ、検定料を振込む前に入試課入学試験第1係（電話0258-47-9271、9273）に連絡のうえ、申請手続きについて指示を受けてください。

出願者又は出願者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が被災地域に居住し、かつその者の家屋が次のいずれかに該当する被害を受けた場合

・全壊 ・大規模半壊 ・半壊 ・床上浸水 ・家屋流失

学資負担者の居住地が東京電力福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難区域等に指定され、居住を制限された状態にある場合

(2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 写真票・受験票・検定料振込済証明書貼付票	写真は、正面上半身無帽（縦40mm×横30mm）で出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。
3 検定料 (本学所定の検定料振込依頼書により振込)	<b>17,000円</b> 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)に振り込みの上、取扱銀行収納印を押した「 <b>検定料振込済証明書</b> 」を必ず受け取り、「 <b>検定料振込済証明書貼付票</b> 」の所定の位置に貼り付けてください。 なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)の受付窓口での振り込みに限りません。(ATMは使用不可。) 検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。 前記(1)の(注2)による検定料の免除を希望する方は、 <b>振込前に入試課入學試験第1係(電話0258-47-9271、9273)に連絡してください。</b>
4 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
5 推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長が作成してください(ワープロソフト等による印字可。所定様式は、本学ホームページ( <a href="http://www.nagaokaut.ac.jp/j/nyuushi/youkou_index.html">http://www.nagaokaut.ac.jp/j/nyuushi/youkou_index.html</a> )からダウンロードできます。)
6 志望調査書	本学所定の用紙により、本人が記入してください。
7 宛名票(本人住所)	合格・その他通知に使用しますので、5か所すべてに所要事項を記入してください。
8 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、362円分の切手を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。

(3) 出願書類の提出等

(注1) 出願書類等は、本学所定の出願用封筒に一括して入れ、「推薦入試」と朱書きし、**書留・速達**で送付してください。なお、出身学校でとりまとめて提出する場合も、志願者ごとに**出願用封筒**に入れて提出してください。

(注2) **提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。**  
**また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。**  
**ただし、現住所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。**

(注3) **振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。**

検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合

出願が受理されなかった場合

検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせの上、「**検定料還付請求書**」(本学所定の書式)を入手してください。(窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。)

「**検定料還付請求書**」に必要事項を記入し、「**検定料振込済証明書**」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

(担当) 〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1  
長岡技術科学大学総務部財務課経理係  
TEL 0258-47-9215  
FAX 0258-47-9040

返還には、本学で「**検定料還付請求書**」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

(注4) 出願書類等を受理したときは、「**受験票**」及び「**受験者心得**」を速達郵便で送付します。

**11月10日(金)までに届かない場合は、本学入試課に問い合わせてください。**

## 5 入試方法

出身学校長から提出された推薦書、調査書及び本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行います。なお、「小論文」、「面接」とも、受験しなければ失格となります。

### (1) 小論文

出題の意図を理解しているか、文章が論理的に構成されているか等を評価します。

課題は、当日指定します。

アドミッションポリシーを反映させた問題を出題します。

### (2) 面接

個人面接を行い、人物・適性をみるとともに、下表に示す科目等の基礎に関する試問を行います。

推薦入学の対象となる学科の範囲	課 程	科 目 等
工業等に関する学科 ・ 総合学科	機械創造工学課程	数学、理科（物理）、英語
	電気電子情報工学課程	数学、工業（電気）
	物質材料工学課程	数学、理科（化学又は物理から1つを選択2）、英語
	環境社会基盤工学課程	数学、理科（物理又は化学から1つを選択2）
	生物機能工学課程	数学、理科（物理、化学又は生物から1つを選択2）、英語
	情報・経営システム工学課程	数学並びに工業、商業又は情報 3
普通科・理数科等	全課程	数学、英語

1 工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

2 出願時に選択。なお、出願後に科目等の変更はできない。

3 「工業、商業又は情報」は、情報技術、情報処理に関する基礎的な試問。

### (3) 配点

推薦書・調査書	小論文	面接	計
60点	60点	180点	300点

## 6 入試の日時及び場所

期 日	区 分	時 間	場 所
平成29年11月18日（土）	小論文	10:00～11:00	長岡技術科学大学
	面接	12:30～	

## 7 合格者の発表等

### (1) 合格者の発表

平成29年12月7日（木） 午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、出身学校長あて合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を出身学校長経由で送付します。（電話等による合否の照会には、一切応じません。）

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

長岡技術科学大学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等での合格発表等に関する勧誘については、本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

(2) **入学確約書等の提出** (用紙は、合格通知書とともに送付します。)

入学確約書

合格者は、長岡技術科学大学長あてに出身学校長を経由して、平成29年12月25日(月)(必着)までに提出してください。

平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願調査書

大学入試センター試験出願の有無等を記入のうえ、平成29年12月25日(月)(必着)までに提出してください。

国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、推薦入学の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

なお、この個人情報については、選抜以外の目的には利用しないこととなっています。

(3) **入学前学習プログラム**

本学では、大学での教育をさらに充実させる方策の一つとして、第1学年推薦入試合格者に対し、数学と英語の入学前学習プログラムを実施します。

数学は数学を中心とした内容、英語は文章読解力を養成する内容で、基礎的な学力がさらに確かなものとなるようにプログラムされています。教材はテキストによる学習の外、DVDによる講義です。

なお受講費用は無料で、教材は委託した外部機関から1月中旬に送付します。

## 8 入学の辞退

推薦入学の合格者は入学が原則ですが、特別の事情により入学を辞退する場合は、平成30年1月26日(金)(必着)までに「推薦入学辞退願」(様式任意)を、出身学校長を経由して長岡技術科学大学長に提出し、その許可を得なければなりません。

なお、「推薦入学の辞退を許可された者」でなければ、出願済みの他の国公立大学(独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。)以下同じ。)の個別学力検査を受験しても合格対象者にはなりません。

## 9 合格にならなかった者が個別学力検査(一般入試)を受験する場合の手続等

(1) 「推薦入試」の結果、合格にならなかった者で、本学の一般入試(前期日程)の受験を希望する者は、平成30年度大学入試センター試験を必ず受験してください。

(2) 本学の一般入試の期日は、「前期日程」の平成30年2月25日(日)です。

受験を要する科目等については、8ページ(平成30年度長岡技術科学大学入学者選抜における実施教科・科目等について)を参照してください。

なお、一般入試の詳細については、10月中旬に「平成30年度第1学年学生募集要項(一般入試)【前期日程】」を公表しますので、そちらを参照してください。

## 10 入学手続等

(1) 合格者は、次の期間に持参又は郵送により入学手続を行ってください。

なお、入学手続関係書類は平成30年1月上旬に発送予定です。

入学手続期間

平成30年1月18日(木)～平成30年1月26日(金)(期間内必着)

入学手続窓口

長岡技術科学大学 学務部 学務課教務係 (TEL: 0258-47-9246、9248)

(2) 入学手続は、入学料等の納入のほか、誓約書・保証書等の書類を提出することになります。

(3) 合格した者が上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。この場合、本学の推薦入学合格者としての権利を消失するとともに、出願済みの他の国公立大学の個別学力検査を受験しても合格対象者にはなりません。

ただし、上記8による「推薦入学の辞退を許可された者」は除きます。

- (4) 入学手続を完了した者でも、平成30年3月に高等学校を卒業できない者は、入学を許可しません。また、総合学科卒業見込み者は高等学校を卒業し、かつ1ページの「2 出願資格及び推薦の要件」に示す教科・科目を20単位以上修得しなければ入学を許可しません。
- (5) 入学手続完了者は、他の国公立大学の入学手続をすることができません。ただし、上記8による「推薦入学の辞退を許可された者」は除きます。
- (6) 納入経費  
平成30年度入学者に係る納入経費の金額は未定です。

【参考：平成29年度入学者に係る主な納入経費】

入学料 282,000円

(注) 入学料を現金で振り込む場合には、金融機関の窓口において、振り込みを行う者の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポート等)の提示が必要となります。

本人確認書類の提示がない場合には、現金による振り込みができませんので注意してください。

授業料 535,800円(年額)

前期分 267,900円 後期分 267,900円

## 11 個人情報の取り扱い

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

入学後の学務業務における学籍・成績管理

入学者選抜方法改善のための基礎資料

## 12 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等(次表参照)があり、受験上の配慮及び修学上の配慮が必要な場合は、あらかじめ本学入試課に相談してください。

なお、日常生活において、ごく普通に補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	身 体 障 害 の 程 度
視覚障がい者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもの のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可 能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用に よっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における 基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的 観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態 が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動 性障がいのため特別な措置を必要とするもの

(注) 学校教育法施行令第22条の3の規定及び障害者自立支援法に準拠した。

相談の期限

平成29年10月18日(水)までとします。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

#### 相談の方法

電話などにより事前に連絡した上で、次の内容を記載した相談書（様式任意）等を平成29年10月18日（水）までに提出してください。

(1) 事前相談書（次の事項等を記載したもの。様式任意）

志願者の氏名及び生年月日  
志願者の現住所、電話番号及び保護者の連絡先  
出身学校  
志願学部・課程等  
障がいの種類・程度  
受験に際し、配慮して欲しい事項  
修学に際し、配慮して欲しい事項  
出身学校等でとられていた特別措置  
日常生活の状況

(2) 医師の診断書

(3) その他参考書類（障害者手帳の写し等）

#### 問い合わせ先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学 学務部 入試課 入学試験第1係 TEL：0258(47)9271・9273

### 13 その他

(1) 大学案内

本要項の別冊になっている「長岡技術科学大学案内」には、本学の「特色」、「課程の紹介」及び「キャンパスライフ」等が記載されています。

(2) 募集要項の交付

募集要項の郵送を希望する者は、封筒の表に「第1学年学生募集要項請求」**推薦**と朱書きし、返信用封筒を同封して下記連絡先あてに申し込んでください。

詳しくは、本学ホームページ（<http://www.nagaokaut.ac.jp>）をご覧ください。

**返信用封筒**：本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、380円分の切手（速達は760円分の切手）を貼り付けてください。大きさは角形2号（240mm×330mm）を使用してください。

#### 連絡先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1 長岡技術科学大学 学務部 入試課 入学試験第1係 TEL：0258(47)9271・9273 FAX：0258(47)9070 e-mail：nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp
---

(3) 出願等に関する事項、その他不明な点は、上記連絡先に問い合わせてください。

(4) その他、この要項に追加すべき事項がある場合は、別途発表します。